

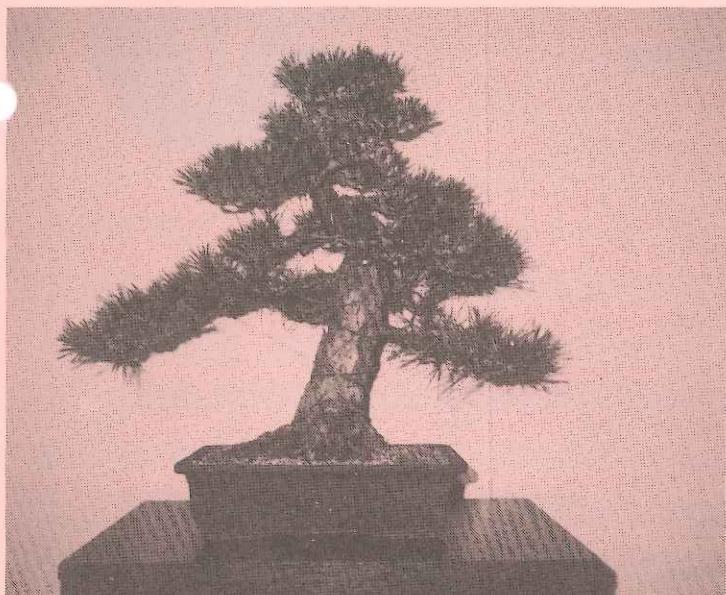
62年

シルバーだより

特集号

◆発行 社団法人
所沢市高齢者事業団

所沢市西新井町20-1 ☎ 0429(95)0095



謹んで此年の
お祝詞を申し上げます

参 監

理 専務 顧問

主事 務局長

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

副理 事長 問

務理 事長 問

与 事

中名 関丹山大
古
屋口 沢川野

富長 大中 藤石坂 鈴田 西斎 高山 中大稻 大増 武
谷 河

田川 谷村 本田 元木 畑村 藤橋 本島 野葉 原村 藤

章昇 武桂裕 敬
子吾 司子 二司 夫 男子 明明 男 昂夫 二治 讓 男子 三司 夫 一雄 助

和芳 信吉 道敬 望作 晃 義綾 三敬 猛正 敏保
木 之

子吾 司子 二司 夫 男子 明明 男 昂夫 二治 讓 男子 三司 夫 一雄 助

年頭のご挨拶

理事長 増 村 敏 雄

会員の皆様

明けましてお目出とうございます。

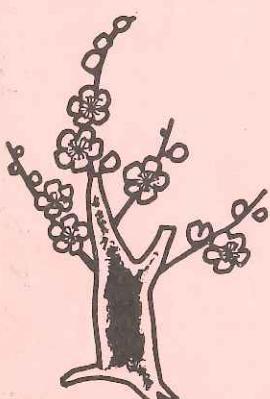
ご一家お揃いでご多幸の新春をご健勝でお迎
えのことと心よりお祝い申し上げます。

昨年中は皆様の誠意ある就業提供により、
全市民より絶大なご支援をいただき、順調な
歩みをつづけることができました。本年ここ
に設立以来9年目の新春を迎えることは寔にご同慶の至りでございます。

特に昨61年4月国会において、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の中で「シルバー人材センター事業」が認知され、同年10月から施行されるに当り、所沢市当局が補助金増額の件を議会に提出され、その賛同を得られましたことは、会員皆様ご承知のことと存じますが、事業団として発足以来の宿願がここに実現されたことでございまして、私共はこれを喜ぶと共に、事業団が、所沢市の高齢化社会の中で、重要な役割を期待されるに至ったことを深く自覚しなければなりません。

新春早々所沢市当局は新庁舎で、武藤市長さんの卓抜な行政理念実現のため活力ある業務を開始されました。

当事業団もこれに関連し、事務所の移転も
あると見込まれますが、シルバー人材センタ
ー事業法制化初年度の新春を迎え、会員一同
團結を固くし、役職員と一体となり協力して
事業団の弥栄の発展のためご精進下さいま
ことを祈念すると共に、市当局および市民の
皆様の倍旧のご支援をお願い申し上げて新年
のご挨拶と致します。



新 年 を 迎 え て

副理事長 大河原 正一

明けましておめでとうございます。

会員の皆様いよいよ御健勝にて新春をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

さて、所沢市に高齢者事業団が発足して愈々9年目になりました。

県内で他に先駆けて生まれ、1日も早く円滑な運営が出来る様、先達の東京都事業団等へ東奔西走し、それだけに皆様と共に苦労もし試行錯誤もあった訳ですが、これも良い教訓ともなり、又やり甲斐もあったことでした。

時を待たず進展する高齢化社会に向かい、日本人の英知によって生まれた事業団が、その後益々研鑽を重ね、今や全国で二百数十に及ぶ勢いで伸びているのも時代の要求に「ピタリ」と合っているからに外ならないと思います。

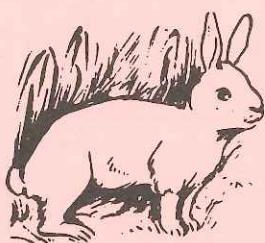
こうした高齢者の活力による組織体が急速に進歩するのに対して、どうしても後手になるのが、これに伴うべき法的な諸策の背景です。

しかしこれらも漸く整いつつあり、安心して就労出来る様に進んでいることは寔に喜ばしいことあります。

我が事業団も幾度か色々な心配をしながらも切換えを乗り越え、その都度向上して来たこんにち、ある時は初心に立返り、より良きものの積み重ねの上に立って、会員皆様のご協力により時代に対応しながら躍進

し、社団法人にふさわしく社会にも貢献しつつ、会員の皆様が真に生き甲斐のある生活が出来ます様念じております。

ここに輝かしい新年を迎「心新たに」我が事業団の益々の発展と会員皆様の御多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。



雜詠七首

栗原尚

おそろしき顔付きと思われし人が

ヤアと気さくに話しかけぬ

やめる子もあれば友達連れてくる

子どももありけりわが塾の春秋

働いて疲れて帰る老妻の

手荒き言葉今日も堪えたり

逆関数高1生に教えたあと

ひや汗流せり老頬のわれ

大志あれば先ず屈せよと云うけれど

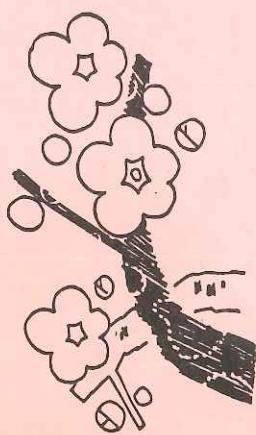
六十を越えて掃除夫となる

アコードイオンここぞと思う小節を

うまずたゆまず繰り返して弾く

県立に入りたし母が働くという

中三の子数学が上向く



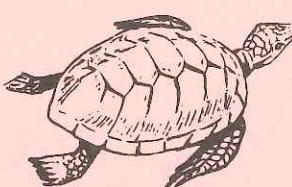
生 き 甲 斐

速 水 己 代 太 郎

定職を離れて最早や数ヶ年、相変らず社会の波に流されて、その日その日が目まぐるしき事のみ。その忙しさの中に生きる事、それは健康に恵まれての上であって、天に地に感謝の念を禁じ得ぬ心境である。

昭和6年以来数多くの仕事を経て今日に至る。その間の経験が器用貧乏と云われる所以である様だ。近年あそこへ3ヶ月あちらへ6ヶ月と、月の変わる如く仕事も変わり、はたまた趣味と云うか、横好きと云うか、何とか学習にも首を突っ込み、その世話人とやらも引き受ける破目になり、何と毎日の忙しき事おびただしき限り。本年縁あってシルバーセンターのお世話になり、安住の地、いや職に就く。天職？と心得ての毎日である。今迄は食わんが為の金取り仕事と思いつつ過ごして来たが、今日この頃の心境は、自分の仕事に依ってこの様に皆さんに喜んで戴く、その気持ちが仕事の上にも張りのある毎日となり、自己満足であるかも知れないが、私はそれで良いと思っております。現在の仕事が天職などとは云わぬ迄も、又とない良き仕事と心得、自分なりに一生懸命務めたいと思いつつの毎日です。幸いにも団地の皆さん、一緒に働く先輩も皆良き人達で、いつも健康で永続き出来ます様に念じております。

この様な気持ちが生き甲斐と云うのかと、浅学の身ながら？皆さんその人によって生き甲斐を得ての毎日であると思いますが、つらつら考えるに、その生き甲斐もただ自分だけの自己満足でなく、それに依って他の人が1人でも喜んで戴く事が出来得たならば、それに勝る喜びがあるでしょうか。余りなき人生を自からと共に他の人々とその喜びを分かち合えるならば、それが最高の生き甲斐と思われます。



あまい言葉にご注意!!

「おばあちゃん、おじいちゃん、あなたの大切な財産を息子さんが狙っていますよ。だからこの契約の話は、息子さんには黙っていましょうね。」

一見親切そうに聞こえる言葉。実はこの裏には大きなワナが隠されているのです。これこそ悪徳セールスマンの悪魔のささやき。この言葉にうっかりのつてしまったら、それこそ骨の髄までしゃぶられて、全財産をなくしてしまうことにもなりかねません。

かつて大事件に発展した豊田商事事件も「金」を買えば大もうけ出来るともちかけられた被害者が、預り証書だけでお金を託してしまい、文字通り身ぐるみはがされてしまった被害者が続出しました。

あの事件が衝撃的な結果を迎えたため、一時この手の悪徳商法はなりをひそめましたが、又最近あの手この手の悪徳セールスマンがウロつきはじめております。

セールスしている商品は、金、債券、株、商品等さまざまですが、共通していることは、常識では考えられないくらいもうかるということを強調する点です。世の中にはそんなにもうかる話はころがっていません。あまい言葉にはくれぐれもご用心、ご用心!!

(高齢者時代から)



ご 報 告

去る10月25・26日、航空記念公園で開催された市民フェスティバルに事業団も参加し、その際職員・山本理事・大谷監事によりみそおでん、ヨーヨー一つり等を実施し、その収益金18,555円を増村理事長・稻葉副理事長・大野専務理事が武藤市長を訪ね、市の福祉基金に寄付致しました。

※ 昭和61年度の会費未納の方は収めて下さい。